

7 危険物容器の運搬方法

ドラム缶や一斗缶など危険物が入った容器をトラック等で運搬するときは、容器の固定をきちんと行いましょう。運搬中に容器が荷崩れすると、大きな事故につながるおそれがあります。

また、交通事故による危険物事故も発生しています。安全運転を心がけましょう。

1 容器運搬の注意点

- ① 容器は法令に適合したものを使用する
- ② 容器は車体にしっかり固定する
- ③ 容器の蓋はきちんと閉める
(エレファントノズルのまま運搬しない)
- ④ 運搬する危険物のイエローカードを携行する

2 県内の事故事例

- ① ワンボックス車の単独事故により、荷台に固定されていなかったシンナー1缶（16リットル）が転倒、破損し、車両の隙間から路上へ漏えいした。（H26）
- ② トラックが高速道路のジャンクションでカーブを曲がっている時に積荷の固定が不十分であったため、荷崩れし、塗料入りの一斗缶2缶が破損し、流出した。（H25）



危険物容器が荷崩れしたことによる漏えいの事故例



後続車に追突されて横転し、容器が散乱した事故例